

個人情報保護検定

～「知っておきたいインターネットにおける
個人情報保護」検定～

2005年「春夏」版

実施報告書

2005年1月

財団法人 インターネット協会

目次

1 検定概要	1
1.1 検定の目的	1
1.2 実施方法	1
1.3 受検時期	1
2 検定問題	2
2.1 出題範囲	2
2.2 出題内容	2
3 検定結果	3
3.1 概要	3
3.1.1 2005年「春夏」版の検定結果.....	3
3.2 詳細	4
3.2.1 受検プロファイル	4
(1) 申込み数の分布.....	4
(2) 受検の得点状況と得点分布.....	5
(3) 受検の解答所要時間.....	6
(4) 受検申込みに用いられたメールアドレスのドメイン	7
3.2.2 個別の設問への解答状況.....	9
4 受検者アンケート	10
4.1 選択式項目への回答結果.....	10
4.2 自由記述欄への回答内容.....	14

1 検定概要

1.1 検定の目的

「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」（個人情報保護法）の全面施行に伴い、企業などにおいて個人情報を取り扱う方々の個人情報保護に関する知識の必要性が高まっている。

インターネット協会では、ルールやマナーの重要性を利用者にご理解いただき、安全で快適なインターネット社会が実現されることを目指してさまざまな活動を行っているが、個人情報保護についても、広い意味でのルール（法律）& マナー（良いやり方）であるとの観点から、1994 年には電子ネットワーク運営における「個人情報 保護に関するガイドライン」を公表している。またその後も、個人保護に関する無料テキストとして活用できるパンフレット「知っておきたいインターネットにおける個人情報保護と人権」をウェブ上で公開するなど、普及啓発に努めてきた。

これらの蓄積を基に、また、個人情報保護法の全面施行を受け、今回初めて「個人情報保護検定（知っておきたいインターネットにおける個人情報保護）」を実施した。

1.2 実施方法

本検定は、メールアドレスによる受検者認証と、ウェブ上での選択肢問題に対する解答による検定から構成されている。したがって、メールアドレスを持ち、ウェブが閲覧できる環境があれば、誰でもどこからでも受検できる。なお、インターネットにおける個人情報保護と人権の普及啓発の観点から受検は無料とし、何度でも受検可能であり、解答合わせもできるようになっている。設問数は 20 問となっており、出題順序および各設問の選択肢の並び順は毎日ランダムに変更される。

1.3 受検時期

従来より実施している、「インターネットにおけるルール&マナー検定 大人版」および「インターネットにおけるルールとマナー検定 こどもばん」の実施とあわせ、2005 年「春夏」版を、2005 年 5 月 16 日から 2005 年 8 月 5 日までの 82 日間、サーバ保守などシステムの停止時を除いて、毎日 24 時間、実施した。

2 検定問題

2.1 出題範囲

本検定の設問は、インターネット協会がウェブ上で公開しているパンフレット「知っておきたいインターネットにおける個人情報保護と人権」の内容に基づいて出題した。

2.2 出題内容

インターネットにおける個人情報保護に関し、以下のような内容を問う設問を出題した。

- ・ 「個人情報」の意味、定義
- ・ 「個人情報取扱事業者」の意味、定義
- ・ 個人情報データベース等について
- ・ 個人情報の利用目的について
- ・ 個人情報取扱事業者の義務について
- ・ 個人情報の安全管理措置について
- ・ 個人情報の第三者提供について
- ・ 個人情報の開示等の求めについて
- ・ 個人情報保護法に違反した場合の扱い
- ・ 個人情報保護方針（プライバシーポリシー）について

3 検定結果

3.1 概要

3.1.1 2005年「春夏」版の検定結果

2005年「春夏」版の主な検定結果を表3-1に示す。

表3-1 2005年「春夏」版の主な検定結果

項目	2005年 「春夏」版
受検申込総数	1,554件
実受検総数	1,458件
答案提出数	1,240件
答案提出率	85.0%
答案未提出率	15.0%
平均点	10.8点
平均解答所要時間	46分58秒
受検メールアドレス総数	1,281件
日数	82日

3.2 詳細

3.2.1 受検プロフィール

(1) 申込み数の分布

図 3-1 に、検定開催中の 1 日ごとの受検申込み数分布を示す（受検申込み総数 1,554 件の分布）。

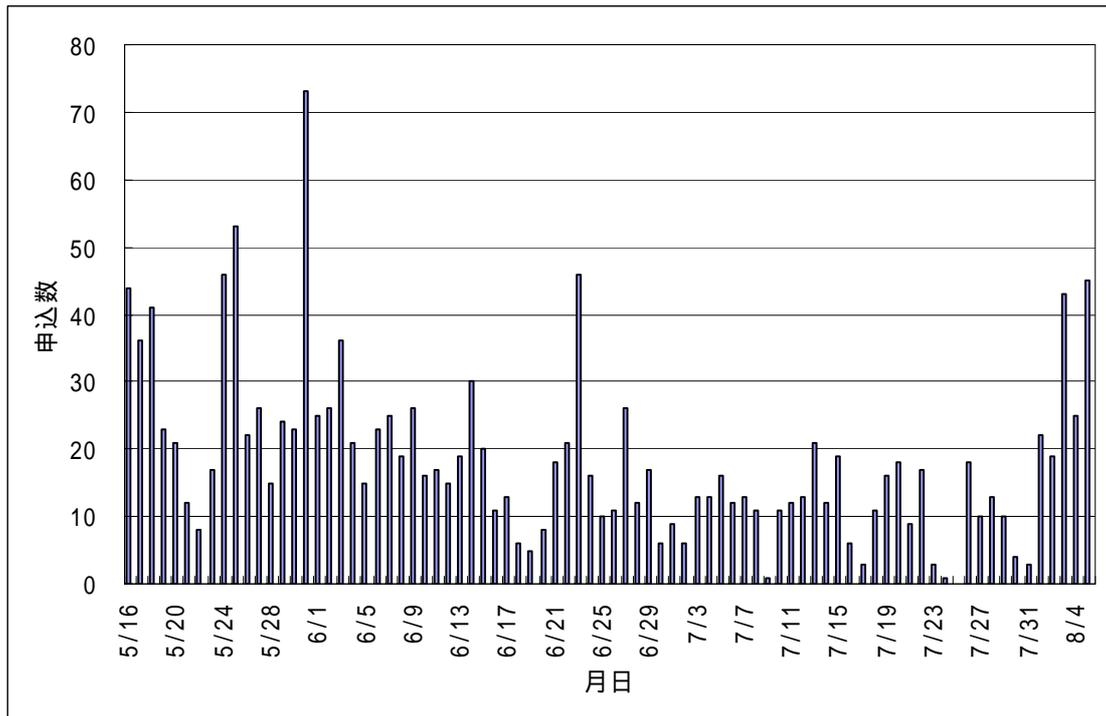


図 3-1 申込み数分布

(2) 受検の得点状況と得点分布

受検の得点状況は以下のとおりである。

最高点	20点(満点)
最低点	0点
平均点	10.8点

答案提出数 1,240 件に対する得点分布を図 3-2 に示す。

もっとも得点件数の多いのは 10 点 (139 件・11.2%) であり、次いで 11 点 (129 件・10.4%)、9 点 (126 件・10.2%) となっている。

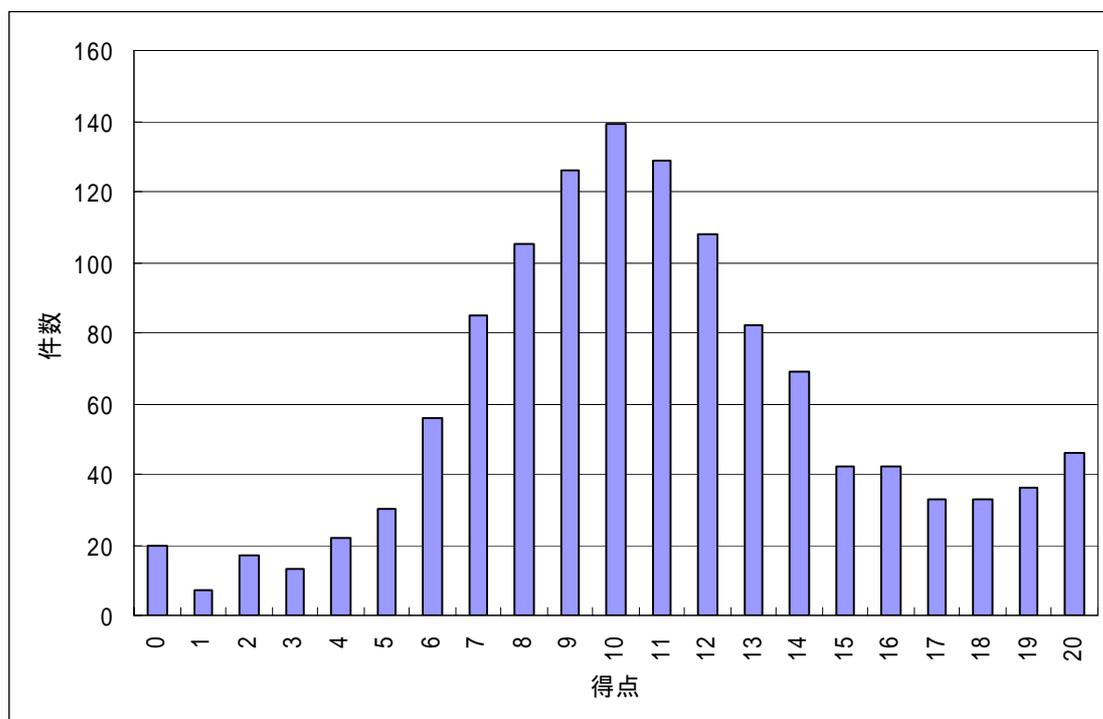


図 3-2 提出された答案の得点分布

(3) 受検の解答所要時間

受検の解答所要平均時間（ひとつの受検 ID が問題に最初にアクセスしてから答案を提出するまでの、中断時間も含んだ総解答時間）は以下のとおりである。なお、受検 ID の有効時間は 24 時間である。

平均時間 46 分 58 秒

約 9 割（97.8%）が受検開始から 6 時間後までに解答を終えている。60 分以内の解答終了割合が 89.8%、120 分以内の解答終了割合が 95.2%であった。

もっとも件数の多い所要時間は 10-20 分（415 件・33.5%）であり、次いで 20-30 分（264 件・21.3%）および 0-10 分（191 件・15.4%）、30-40 分（150 件・12.1%）となっている。

図 3-3 に、受検開始から 6 時間後までの解答所要時間分布を示す。

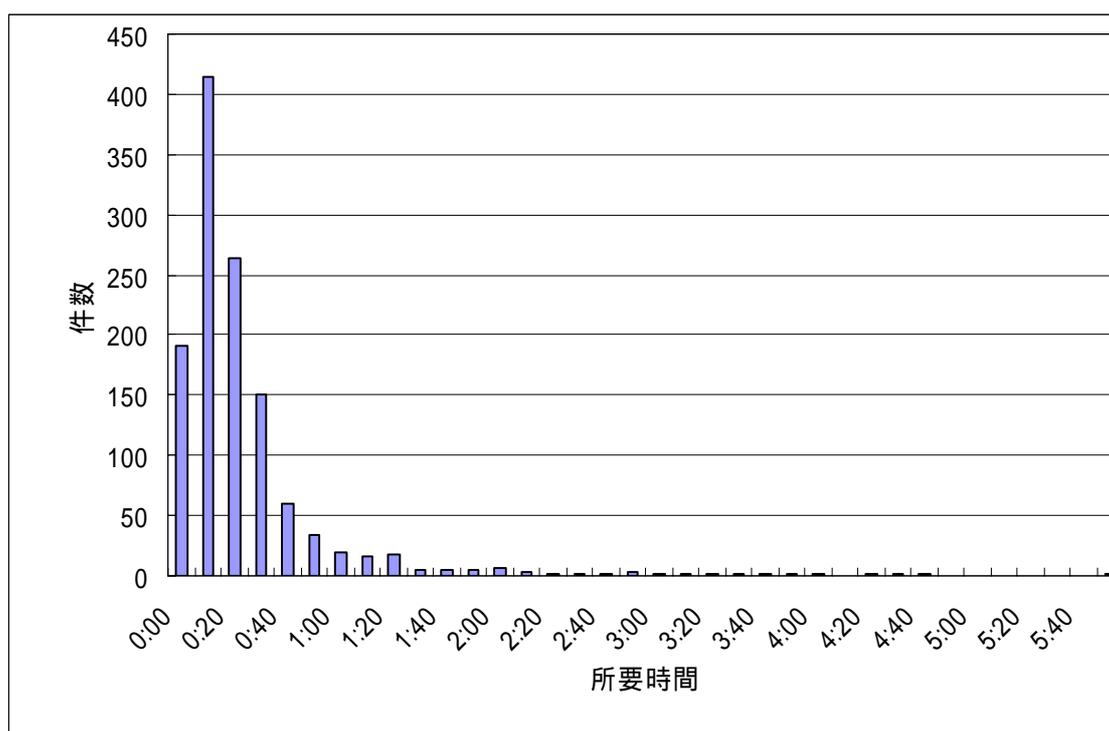


図 3-3 受検の解答所要時間

(4) 受検申込みに用いられたメールアドレスのドメイン

受検申込みに用いられたメールアドレスの総数は 1,281 件であった。これらのアドレスをトップレベルドメイン別に分類した場合の、各ドメインの件数と比率(上位 5 件)を表 3-2 に示す。

表 3-2 トップレベルドメインの件数と比率(上位 5 件)

トップレベルドメイン名	件数	比率(%)
jp ドメイン	1,031 件	80.5%
com ドメイン	213 件	16.6%
net ドメイン	23 件	1.8%
to ドメイン	5 件	0.4%
cx ドメイン	5 件	0.4%

jp ドメイン内に限定して、受検メールアドレスをセカンドレベルドメイン別に分類した場合の、各ドメインの件数と比率を表 3-3 に示す。

表 3-3 jp ドメイン内のセカンドレベルドメインの件数と比率

セカンドレベルドメイン名	件数	比率(%)
co.jp	574 件	44.8%
ne.jp	264 件	20.6%
or.jp	60 件	4.7%
jp *	52 件	4.1%
ac.jp	34 件	2.7%
ed.jp	34 件	1.5%
go.jp	5 件	0.4%
gr.jp	5 件	0.2%
ad.jp	2 件	0.2%

* tokyo.jp を含む地域型ドメイン等

受検メールアドレスの所属ドメイン名のトップ 10 を表 3-4 に示す。Yahoo や hotmail などフリーメールからの受検が多いことがわかる。

表 3-4 受検者メールアドレス所属ドメイン トップ 10

所属ドメイン名	件数	比率 (%)
yahoo.co.jp	187 件	14.6%
hotmail.com	72 件	5.6%
justnet.co.jp	28 件	2.2%
nifty.com	25 件	2.0%
ybb.ne.jp	23 件	1.8%
ais.advantest.co.jp	15 件	1.2%
mail.goo.ne.jp	15 件	1.2%
hotmail.co.jp	14 件	1.1%
keiyogas.co.jp	13 件	1.0%
nifty.ne.jp	10 件	0.8%

3.2.2 個別の設問への解答状況

個別の設問の正答率を、正答率の高い設問順に並べたものを表 3-5 に示す。

表 3-5 高正答率の設問トップ 10

正答率	キーワード
86.20%	ウェブページを通じた、本人からの「個人情報」の取得
82.60%	「個人情報データベース等」とは
76.70%	「個人情報」の対象となる情報について
72.40%	「個人情報」の範囲
68.20%	公開されている「個人情報」の取得
67.80%	漏えい事故発生時において「個人情報取扱事業者」がとるべき措置
67.60%	「個人情報」の意味
65.10%	「個人情報」の区分
62.70%	「個人情報取扱事業者」の意味
62.20%	「個人情報取扱事業者」の定義
61.00%	「個人情報取扱事業者」の定義の例外規定
56.40%	「個人データ」の取扱いの外部への委託
48.40%	「個人情報」の意味(メールアドレス)
39.20%	個人情報保護法違反となる行為
37.60%	利用目的の特定
34.00%	「個人情報保護方針(プライバシーポリシー)」の作成と公表について
31.10%	「個人情報取扱事業者」が義務に違反した場合
25.70%	利用目的についての通知、公表
21.10%	従業員の写真の自社ウェブへの掲載
19.70%	開示等の求めの対象

4 受検者アンケート

受検者に対して、Web 上で 15 項目（選択式 14 項目と自由記述 1 項目）からなるアンケートを実施した。以下に、アンケートの集計結果を示す。

4.1 選択式項目への回答結果

アンケートの選択式 15 項目への回答結果の一覧を表 4-1 に示す。職業別にみると、受検者の主体は会社員がもっとも多く 58.8%（60 人）と全体の半数以上を占める。年齢層別では、30 代がもっとも多く 37.3%（38 人）、続いて 40 代 24.5%（25 人）、50 代 14.7%（15 人）となっている。

表 4-1 アンケート選択式 15 項目への回答結果

個人情報保護検定 2005 年「春夏」版アンケート結果		
	回答数	比率
総回答数	102	
Q1 これまでのルール＆マナー検定を受検されたことがありますか？		
受検した	37	36.3%
今回が初めて	65	63.7%
Q2 この検定を何で知りましたか？(いくつでも)		
インターネット協会の Web ページ	39	38.2%
ニュースサイト(アサヒ・コム、毎日インタラクティブ、YOMIURI ON-LINE、NIKKEI NET など)	6	5.9%
その他の Web サイト	15	14.7%
メールマガジン	15	14.7%
検索エンジン	7	6.9%
新聞・雑誌	6	5.9%
友人・知人から	6	5.9%
職場で紹介された	14	13.7%
学校で紹介された	1	1.0%
その他	9	8.8%
Q3 受検目的は何でしたか？(近いものを1つ)		
必要だから	28	27.5%
知っておきたいから	55	53.9%
好奇心	16	15.7%
その他	2	2.0%
無回答	1	1.0%

個人情報保護検定 2005 年「春夏」版アンケート結果		
	回答数	比率
総回答数	102	
Q4 検定はあなたにとって有益でしたか？		
有益	89	87.3%
分からない	11	10.8%
無意味	1	1.0%
無回答	1	1.0%
Q5 受検の難易度はどうでしたか？		
難しい	52	51.0%
適当	50	49.0%
易しい	0	0.0%
無回答	0	0.0%
Q6 受検結果はどうでしたか？		
良かった	15	14.7%
普通	46	45.1%
悪かった	39	38.2%
無回答	2	2.0%
Q7 合格証の発行があったら良いと思いますか？		
思う	68	66.7%
思わない	34	33.3%
無回答	0	0.0%
Q8 受検の際に使われた e-mail アドレスはどれをお使いでしたか？		
プロバイダ	31	30.4%
職場・学校	53	52.0%
フリーメール	18	17.6%
無回答	0	0.0%
Q9 受検をされた場所はどこでしたか？		
自宅	42	41.2%
職場・学校	56	54.9%
その他	4	3.9%
無回答	0	0.0%

個人情報保護検定 2005 年「春夏」版アンケート結果		
	回答数	比率
総回答数	102	
Q10 受検場所の都道府県名を教えてください。		
回答比率が 1%未満の都道府県のデータは掲載していません。		
北海道	3	2.9%
山形県	2	2.0%
埼玉県	2	2.0%
千葉県	3	2.9%
東京都	31	30.4%
神奈川県	7	6.9%
福井県	2	2.0%
岐阜県	2	2.0%
愛知県	9	8.8%
京都府	3	2.9%
大阪府	13	12.7%
兵庫県	6	5.9%
福岡県	4	3.9%
Q11 あなたの職業を教えてください。		
会社員	60	58.8%
公務員	3	2.9%
学生	6	5.9%
農林水産業	0	0.0%
商工自営業	1	1.0%
教育職	3	2.9%
専門職(弁護士など)	2	2.0%
自由業	1	1.0%
専業主婦	3	2.9%
パート・アルバイト	5	4.9%
無職	5	4.9%
その他	11	10.8%
無回答	2	2.0%
Q12 あなたの年齢を教えてください。		
20歳未満	3	2.9%
20代	17	16.7%
30代	38	37.3%
40代	25	24.5%
50代	15	14.7%
60歳以上	2	2.0%
無回答	2	2.0%

個人情報保護検定 2005 年「春夏」版アンケート結果		
	回答数	比率
総回答数	102	
Q13 あなたの性別を教えてください。		
男性	77	75.5%
女性	24	23.5%
無回答	1	1.0%
Q14 以下のうち、ご経験があるものがあれば教えてください。 (いくつでも)		
ホームページの作成	58	56.9%
メーリングリストの管理	24	23.5%
電子掲示板の管理	31	30.4%
EC サイトの管理	8	7.8%
企業・学校等におけるシステム管理	27	26.5%
企業・学校等における IT 推進リーダー/推進担当	20	19.6%
インターネット関連の授業・講習会・研修会での講師	19	18.6%
インターネット関連のヘルプデスク	17	16.7%

4.2 自由記述欄への回答内容

アンケートの自由記述欄への回答のうち、主なものを以下に挙げる。

検定の感想

- 入門として最適と感じております。
- 法律の解釈を中心に問題が作成されていて、法律の理解には非常にいい。ただ、実態というか、現場の内容の質問もあっていいのでは？と感じます。例えば、パソコン内にあるメールアドレスの扱いについてなど。
- ただ単に法律をながめるだけではだめだとわかりました。今度は正解率50%を目指して再チャレンジします。
- 法律は難しくて専門家でないとなかなか理解できないことが多いけれども、身近な問題なので知りたい気持ちがあります。このような知識の習得の機会をこれからもよろしく願います。
- 個人情報については、知っているつもりであったが、いざ試験を受けるとつまらない間違いをしており、再確認ができたので有益な検定であった。
- 試験を開始するまで一手間多いため、社内に案内しても途中であきらめる方がでてくるのでは？と感じた。
- 旬のテーマに関する実力を診断できて、非常に有意義だった。もっといろんな職種、環境に向けたテストを実施しても面白いと思う。

要望・提案など

- 選択肢の文章をよく読まないと感じられる内容もあり、法令をしっかりと理解していないと満点とはとれないのではないのでしょうか。基本的な設問を多くして、法令・ガイドライン内容の全般についての理解度が確認できるものにしていただければ望ましいと思いました。
- 個人情報保護法にてらしあわせても選択肢の意味の違いが判断しにくい設問が何点か見受けられた。あまりはっきりとさせてしまうと難易度が低くなってしまおうと思うが、設問の意味や、選択肢の意味がとり違ってしまうようなものは改善を希望します。
- どのくらいの問題数があるのかはわかりませんが、できれば次回の受験のために、問題の解答だけでなく、簡単な解説や、参考になる書籍などを掲示すればよりよいのではないかと考える。
- 社内で社員に勧めたいのでぜひ利用期限を再延長していただきたいです。
- 子ども版もあるといいですね。問題数は20問ぐらいで